



バランス健康法

体験例⑤-1 「眼底うっ血」

<眼底うっ血 74歳女性> … 私がとても恐れていた眼底うっ血が治るなんてこんなに嬉しいことはありません！

- 平成18年末、眼科の診察で「肩が凝っていませんか？血液の流れが悪くなっています、良く運動をするように…」と注意があり、私も以前から右肩や首、腰も痛かったので接骨院に通いました。
- 3月末、肩や首はいぜん痛かったのですが運動も良くしているので、期待を持って眼科へ行きました。すると「眼底がうっ血している」と言われびっくりしました。
- 私ひとりの不安かもしれませんが、眼底うっ血は脳内の異常であり、その為に痴呆になって行くかも知れないと思いこんでいたので、とても心配になりました。
- 5月の診察でもうっ血は治らず、先生から肩のマッサージをすすめられ、自分なりの体操を続けましたが全く改善の兆候もなく左脇まで痛み出す始末となりました。
- 北濱先生にお会いし、肩や首が痛い、この頃足が冷える、脈拍数が少ないと病状を伝えましたら、先生から「身体が右斜めになっていますよ」と言われて驚きました。確かに、いつも先生の顔を見ているつもりが、右後方にあるカレンダーを見ながら話をしている自分に気がつきました。その他の指摘は次の通り
 - 足裏にバランスを崩すとできるタコがある
 - 胃が悪いのでは？
 - 腎臓系統が悪い「腎虚」である
 - 耳の機能が衰え聞こえ難くなる前兆がある 等々普段、自分では感じていなかったことでさえ、漢方的には身体の異常が出ていると教えていただきました。そして、自分で簡単にできる腕振り体操を教わりました。
- 腕振り体操を始めると肩から二の腕まで痛くなり、2週間後には手指まで痛くなりましたが、この体操が効いている実感がありました。



<うっ血乳頭>

- 網膜で捉えられた光の信号は視神経という神経で束ねられて、眼球の後ろにあいた穴から一本のコードのように伸びて脳とつながっています。
- 乳頭（網膜の神経が束ねられて穴から外に出る部分）に浮腫が起きて拡大し、丸かった境界も不明瞭になり軽く充血しています。
- 「うっ血乳頭」とは何らかの原因で頭蓋骨の中の圧力が高まって視神経が圧迫され、乳頭が飛び出てくることを言います。
- つまり、この病気自体にはそれほど意味があるのではなくて、頭蓋骨の中の圧力が高まっているということによって、腫瘍など脳に重大な病気があるかもしれないというサインなのです。
- うっ血乳頭自体の治療は行われませんが、原因となる病気の治療を行います。

※嬉しいことに7月19日眼科の診察では「眼底うっ血はない」と言われました。
神戸市東灘区 橋本さん

— 「自分の体は自分で守る」グリーン健康会 —

〒658-0053 神戸市東灘区住吉宮町 2-13-15 電話 078-811-2410